

## 企画展

### 「描かれた 100 年前の品川 ―竹内重雄のスケッチより―」

期 間 平成 27 年 2 月 7 日（土）～3 月 22 日（日） 38 日間  
会 場 1 階ロビー 第二展示室  
入館者数 3,008 名

#### 〔開催趣旨〕

竹内重雄は、明治 43 年（1910）大井町北浜川（現品川区東大井 2 丁目）に生まれ、長年この地に住み、郷土の画家として立会川周辺を中心とした品川の風景や風俗を描き続けた。昭和 40 年代頃からは、少年時代に描きためていたスケッチをもとに、当時を思い出しながら水彩画に仕上げた。本展示では、これらの絵画を中心に大正から昭和初年頃の品川を紹介するとともに、これらの絵画が描かれた場所を地図で示し、またその場所が現在どうなっているかなどを写真パネルで紹介した。ほか、絵画に描かれた道具の展示や、竹内氏が書いた楽譜をもとに再現したわらべ歌などによって、大正・昭和の時代を身近に感じてもらった。

#### 〔展示概要〕

- ① 品川界隈の風景
- ② 電車の通る風景
- ③ 海辺の暮らし
- ④ 生活の風景
- ⑤ わらべうたいろいろ

